



(株)セブン&アイ・ホールディングス

グループ会社

(株)そごう・西武、(株)セブン-イレブン・ジャパン、(株)イトーヨーカ堂、(株)ヨークベニマル、(株)ヨークマート、(株)セブン&アイ・フードシステムズ、(株)セブン銀行、(株)セブン・カードサービス、(株)セブンネットショッピング、(株)ニッセンホールディングス、(株)オッシュマンズ・ジャパン、(株)ロフト、(株)赤ちゃん本舗、ほか

株式会社 そごう・西武

〈お問い合わせ先〉

CSR推進室

郵便番号 102-0084 東京都千代田区二番町5番地25
二番町センタービル
電話番号 03-6272-7409 FAX 03-6272-7129



(株)そごう・西武のCSR活動
<http://www.sogo-seibu.co.jp/csr.html>



本冊子は、印刷工程で有害廃液を出さない水なし印刷、VOC(揮発性有機化合物)ゼロの植物油インキ、見やすく間違えにくいユニバーサルデザインフォント、FSC®認証紙を採用しています。制作時に排出したCO₂ 2,988kgは、カーボンフリーコンサルティングを通じてオフセット(相殺)されます。

お願い 本冊子をご不要になった際は、再資源化のため、お住まいの地域のルールでリサイクルいただきますようお願いいたします。

2015年10月発行



サステナブルな 百貨店づくりへ

環境・社会貢献の取り組み
2015-2016





今日、百貨店に行った。
そこでいろいろな優しさ
に出会った。

Contents

お客さまと一緒に取り組む
3つの社会貢献活動

SCENE 1 植樹・育樹活動 03

SCENE 2 途上国支援活動 05

SCENE 3 盲導犬育成支援活動 07

安心・便利をお届けする商品・サービス 09

環境負荷の少ない店舗運営 11

グループとしての取り組み 15

(株)そごう・西武について 17

SCENE 1 植樹・育樹活動

グリーンラッピングにすると
植樹・育樹につながる。
普段の暮らしのなかでも、
地球環境に貢献できるんだ。

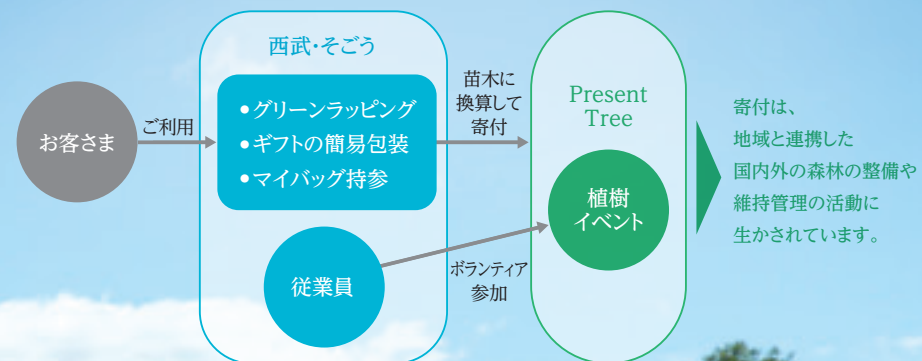
“地球環境を想う”ラッピングをご用意しています。

プレゼントギフトをご注文いただく際、グリーンラッピング(リーフマスコット付きリボンを税込100円で購入)を選んでいただく1件につき50円を、また、お中元やお歳暮ギフトでご協力いただいた簡易包装4,000個に対して苗木1本分の植樹・育樹の金額を「Present Tree」に寄付しています。「Present Tree」は、認定NPO法人 環境リレーションズ研究所が運営。森づくりが必要な土地に樹を植えて、森林再生と地域振興につなげるプロジェクトです。そごう・西武では、このプロジェクトに賛同し、2014年度は「『森・川・海』とひとが共生する安らぎのまちづくり」を目指す岩手県宮古市に植樹しました。



グリーンラッピング

CLOSE UP
2009年9月から
2015年8月までに
8,095本の
植樹につながりました



SCENE 2 途上国支援活動

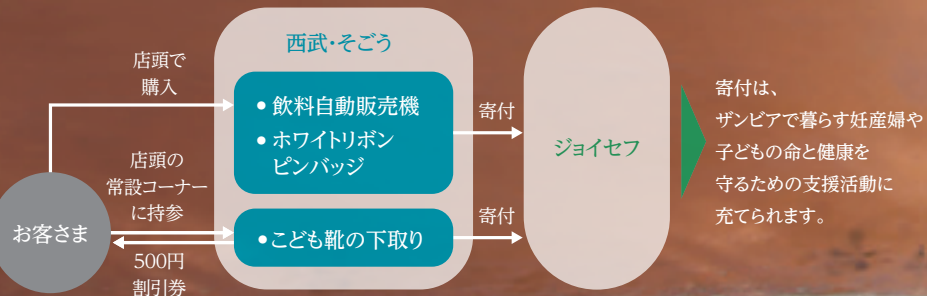
靴を下取りしているコーナーがあった。
使わなくなった靴がアフリカの
子どもたちの笑顔につながっているらしい。

ザンビアの子どもたちに靴を寄贈しています。

全店舗に「こども靴 下取りコーナー」を常設し、公益財団法人 ジョイセフとともにザンビアの子どもたちに靴を贈る活動^{※1}に取り組んでいます。この活動は、ザンビアの子どもたちやご両親に健康の大切さを伝える教育ツールとしても大きな役割を果たしています。また、途上国の妊産婦の命と健康を守る「ホワイトリボン運動」にも賛同し、全店舗のベビー休憩室に寄付金付きの飲料自動販売機を設置^{※2}しているほか、「ホワイトリボンピンバッジ」を作製・販売して収益金全額を「マタニティハウスプロジェクト」^{※3}に寄付しています。



※1 (株)商船三井さま、セイノスーパーエクスプレス(株)さまにもご協力をいただいています。
※2 飲料品1本につき2円(当社1円+飲料メーカー1円)の寄付として、ジョイセフの活動を支援しています。
※3 交通の不便なザンビアで出産を迎える妊婦が、保健施設近隣で事前宿泊できる施設の建設プロジェクトです。



CLOSE UP

2009年9月から
2015年8月までに

53万629足の

靴をお客さまから
お預かりしました



SCENE 3 盲導犬育成支援活動

百貨店に出かけたら盲導犬の
キャンペーンをしていた。

盲導犬が果たしている役割を知って、
私も力になりたいと思った。

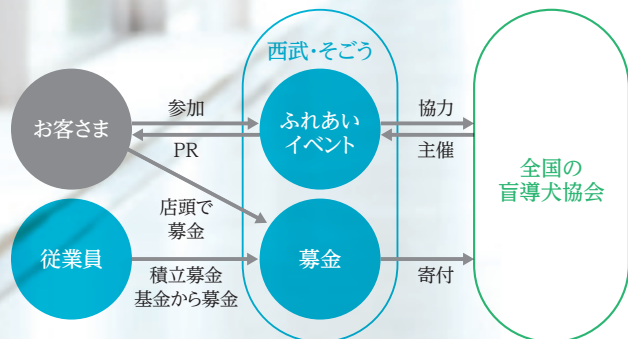
2003年から盲導犬育成事業を支援しています。

西武・そごうは、全店舗に盲導犬形の募金箱を設置して、お客さまのご協力のもと盲導犬育成を支援しています。社内でも「そごう・西武基金」を設立して従業員が毎月の給与から任意で積み立てている「ワン!コイン倶楽部」からの募金を組み入れ、全国の盲導犬育成団体に寄付しています。また、視覚に障がいのある方と盲導犬への理解を深めていただくために、盲導犬との体験歩行などを行う「ふれあいキャンペーン」を全店舗で年2回開催するとともに、小・中学校に出向いて授業の一環として開催する「学校キャラバン」も支援しています。



盲導犬形の募金箱

CLOSE UP
2003年3月から
2015年8月までに
4億7,050万8,676円の
募金を寄付しました



寄付は、
●盲導犬の食費、訓練費、生活費
●視覚障がいのある方の自立支援
●社会的な理解促進・啓発
などに生かされています。

すべてのお客さまが快適にお買物を楽しめるように各種サービスをご用意しています。

取り組み1

お客さまに代わってお買物、ご自宅までお届けする「御用聞きサービス」

お弁当一つから、食料品、衣料品、化粧品、さらにはインテリアなど、お店にある商品のお買物を代行する「御用聞きサービス」を、16店舗で実施しています。お買物に出かけることができないご高齢の方や介護・子育て中のお客さまなどからご好評をいただいております。



商品のお買物を代行する「御用聞きサービス」

お店にあるすべての商品に対応します

取り組み2

安心してお買物を楽しめるようご支援する「ハートフルアドバイザー」「認知症サポーター」

ご高齢の方や障がいのあるお客さまのお買物をサポートする「ハートフルアドバイザー」や「認知症サポーター」の資格取得を促進しています。ご来店いただいたすべてのお客さまに、安心して快適にお買物を楽しんでいただけるよう取り組んでいます。



「認知症サポーター」研修

「ハートフルアドバイザー」の有資格者

なんなりとご相談ください

取り組み3

健やかな毎日と、輝く明日のために「各種サービスステーション」

初めての出産・育児のご相談を常駐の助産師が受け付ける「プレママステーション」をはじめ、健康なカラダづくりのアドバイスをする「カラダステーション」など、「各種サービスステーション」で身体や美容といった面から健やかで輝く毎日をサポートしています。



「カラダステーション」



「プレママステーション」

健やかな毎日の実現を応援しています

取り組み4

“メイドインジャパン”の安心にこだわった「オーガニックベビーウエア」

安心してお使いいただきたい——そんな思いに基づき、企画から生産まで自主開発にこだわり、各分野の専門技術を結集した“メイドインジャパン”を貫きました。オーガニックコットンを使用したベビーウエアは赤ちゃんの肌をやさしく包むだけでなく、環境にもやさしい商品となっています。



「オーガニックベビーウエア」を販売している「リミテッド エディション」

赤ちゃんの肌をやさしく包み込みます



お客さまや地域の方々のご協力をいただきながら
環境負荷の少ない店舗運営を実現するために
さまざまな活動を実施しています。



お客さまとの取り組み

- ① オリジナルエコバッグの製作・販売
- ② グリーンラッピング(環境配慮包装)
- ③ 環境配慮商品の販売
- ④ 店内エコ見学会
- ⑤ 電気自動車用充電器設置(駐車場)
- ⑥ 環境に配慮したユニフォームや防災用品の提案
- ⑦ 常設「こども靴 下取りコーナー」(国際貢献)
- ⑧ 盲導犬育成支援(募金箱・理解促進イベント)
- ⑨ 打ち水イベントやグリーンカーテンイベント
- ⑩ 途上国支援寄付金付き飲料自動販売機

従業員による取り組み

- ① コンポスト機による生ごみの肥料化
- ② 納品時の梱包資材削減
- ③ LED照明の導入
- ④ 屋上緑化と壁面緑化
- ⑤ エコステーション(ごみの分別とリサイクル)
- ⑥ グループでの森林整備と間伐材の活用(名刺等)
- ⑦ 再生資源の活用(コピー用紙、包装紙、制服等)
- ⑧ 階段の2up3down
- ⑨ 営業時間外を利用した効率的な納品
- ⑩ 定期的に店舗周辺の地域清掃を実施

持続的な環境活動を実現するために
国際的な環境マネジメントシステムに基づき
継続的な改善に取り組んでいます。

環境方針

基本理念

私たちは、企業市民として社会的責任を自覚し、環境・社会・経済が一体となった事業活動を通じ、お客さまやお取引先、地域とともに、「次世代に続く豊かな暮らしづくり」に取り組めます。

行動指針

1. 私たち自身の環境保全活動に加え、当社の事業活動を通じて、お客さまやお取引先の活動にも良い環境影響を及ぼすように努めます。
2. ① 環境に配慮した品ぞろえやイベント、セミナーなどを通じたお客さまとのコミュニケーション強化
② 社会貢献活動などを通じた地域、社会とのコミュニケーション強化
③ 地球温暖化防止対策や廃棄物の削減、リサイクルの推進などによる環境負荷の低減と環境保全の推進
④ 環境教育の継続による法令順守とリスクマネジメントの徹底
以上の活動を重点に、仕組みや手法の継続的な改善に取り組めます。
3. 従業員に対する継続的な教育と啓発活動を行い、一人ひとりが環境や社会問題に自発的に取り組むことにより、お客さまや地域社会に役立ち、信頼される企業を目指します。
4. 挑戦的な目標を設定し、一人ひとりが達成に向けた活動を実践しながら、結果の検証と改善を繰り返し、システムの向上を心がけます。

この環境方針は、従業員と当社のために働く全ての人に周知するとともに、一般の方々にも公開します。

2013年3月1日
株式会社そごう・西武
代表取締役社長 松本 隆

ISO14001に基づく活動

そごう・西武は、1999年に西武全店で百貨店業界として初めて環境に関する国際規格ISO14001の認証を取得し、2011年にはそごう全店に拡大しました。現在は、百貨店業に伴う活動全般を対象に、西武・そごう全店および全事業所で認証を取得しています。



行政との連携

環境省主催の「スーパークールビズファッションショー」で協力

2015年6月7日に開催された環境省主催のエコライフフェア2015「スーパークールビズファッションショー」の企画やスタイリング提案などで協力しました。西武・そごうの従業員もモデルとしてプライベートブランド「リミテッド エディション」を着用し、今年らしいクールビズスタイルを提案しました。



特別ゲストは美容家のIKKOさん、モデルの鈴木サチさん

環境省、農水省とともにウォームシェア&地産地消イベントを実施

西武福井店と西武旭川店では、農林水産省・環境省・日本百貨店協会などとともに、地元の食材を使った「ふるまい鍋」を実施し、地産地消や暖房の使用を抑制するウォームシェアをPRしました。



福井店の「ふるまい鍋」

グループとしての取り組み

セブン&アイHLDGS.の重点課題

セブン&アイHLDGS.は、ステークホルダーの期待や要請にお応えするため、ステークホルダーとグループの事業の双方にとって重要性の高い項目について関連性を考え、当社グループの重点課題としました。

その社会課題を解決するためにセブン&アイHLDGS.では、グループ一丸となって取り組んでいます。

社会インフラとして、 すべての人が安心して 便利にお買物できる 社会を実現します

高齢者を中心に日常のお買物や食事に不便や困難を感じている方へ、店舗網や物流システムなどのインフラを活用して、新たな「お買物支援」サービスの創出に取り組んでいます。



商品や店舗を通して、 安全・安心を提供します

食品添加物や残留農薬問題などの食の安全や、近年の地震や洪水などの災害に対する備えへの関心が高まるなか、商品・店舗・サービスを通じた安全・安心の提供に取り組んでいます。



商品、原材料、 エネルギーの無駄を省き、 地球環境の保全に 貢献します

地球環境を保全し、豊かな自然環境を次世代へ継承するために、事業における環境配慮を行うとともに、お客さまやお取引先、地域社会の皆さまと協力し、資源の無駄のない利用に取り組んでいます。



性別、年齢にかかわらず、 すべての人が 活躍できる社会づくりを 支援します

個人の属性や多様なライフステージにかかわらず、従業員一人ひとりが十分に活躍できる環境を整え、従業員にとって魅力的で働きがいのある職場づくりを進めています。



お客さまやお取引先を巻き込んだ エシカルな社会づくりに 取り組みます

人や社会、地球環境のことを考えた倫理的に正しい「エシカルな消費」への関心に対し、さまざまな商品・サービスを通じて、お客さまやお取引先を巻き込んだエシカルな社会づくりに挑戦しています。

会社概要

代表取締役社長 松本 隆

従業員数 9,278人(2015年2月末)

売上高 7,902億円(2015年2月期)

店舗数 24店(2015年2月末)

【西武店舗】

池袋本店 渋谷店 船橋店 所沢店 筑波店
東戸塚店 高槻店 八尾店 大津店 福井店
岡崎店 旭川店 秋田店 春日部店 小田原店

【そごう店舗】

横浜店 千葉店 神戸店 広島店 大宮店
川口店 柏店 西神店 徳島店

ご要望に合わせてソリューションを提供する「法人外商部」

法人外商部では、法人・団体の皆さまのご要望や課題に対して、幅広い商材の取り扱いや小売で培ったノウハウ、さらにはネットワークをもとに、より適切なソリューションを提供しています。

防災用品

「防災士」の資格を有した従業員が、お得意さまのニーズに合った防災用品から保管方法、納品後の賞味期限管理、期限切れとなった備蓄品のリサイクル手配まで、防災対策をトータルに提案しています。



ユニフォーム

ユニフォームの素材選びなどの生産段階での環境配慮だけではなく、着用期間中のリユース、着用終了後の再生生地へのリサイクルなど、トータルな環境負荷を考慮したご提案をしています。



法人外商部のお問い合わせ先

電話番号 03-6272-7531 FAX 03-6272-7539 URL <http://www.sogo-seibu.co.jp/gaisho/>

西武・そごうはこれからも
人と人、人と地球を笑顔で
つないでいきます。

